

シラバス

教 科	科 目	単 位 数	学 年	コ ー ス	組
国 語	古 典 探 究	2	3	理系NP	11・12組

教科書	「精選 古典探究 古文編」(三省堂) 「精選 古典探究 漢文編」(三省堂) 「大学入学共通テスト突破演習 古典編」(三省堂)	副教材	「読解を大切にする 体系古典文法」(数研出版) 「基礎から解釈へ 漢文必携」(桐原書店) 「読んで見て覚える重要古文単語315」(桐原書店) 「入試頻出 新国語問題総演習」(桐原書店)
-----	--	-----	---

科目の目標	1. 古典を幅広く学び、言語文化に対する理解を深めることで、より多角的な思考力を養う。 2. 古典を幅広く学び、文章を読み取る能力を深めることで、より分析的な思考力を養う。 3. 問題集を用いた問題演習に取り組むことで、大学入試レベルの思考力(文章を読む力・問題を解く力)を養う。古文の単語や文法、漢文の用字や句形などの知識を身に付け、より発展的な思考力を養う。
-------	---

科目の概要	多種多様な形態の古典を題材とする。それにより、日本の伝統的な言語文化に対する理解を深めたり、文章から先人のものの見方、感じ方、考え方を読み取る能力を深めたりと、言語や文章に基づいた思考力を向上させる。 また、問題集を用いて問題演習を実施し、大学入試に向けて実力養成を図る。
-------	---

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知識・技能」 ⑥「受信・発信力」 ⑨「自己管理能力」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	②「課題対応力」 ⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	○古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、語感を磨き語彙を豊かにすることができたか。 ○古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めることができたか。 ○古典の表現の特色について理解を深めることができたか。	○文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えることができたか。 ○作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえて、古典の作品の価値について考察することができたか。 ○古典の作品について、その内容を自分の知見と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができたか。	○古典の作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりすることができたか。 ○古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、日本の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりすること。
評 価 の 方 法	○定期試験 ○授業内活動 ○課題への取り組み・提出状況 以上をふまえて、学年末の総合成績をもって評価する。	○定期試験 ○授業内活動 ○課題への取り組み・提出状況 以上をふまえて、学年末の総合成績をもって評価する。	○授業内・外での学習活動等 ○課題への取り組み・提出状況 以上をもとに、各学期末の平常点で評価する。
定期試験、および授業内外での課題等を総合的に判断して評価する。			

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 (単 元)	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	<p>■大学入学共通テスト問題演習 第1回 古文 『今昔物語集』・『赤染右衛門集』 漢文 『左遷至藍関示姪孫湘』・『旧唐書』</p> <p>・定期的に古語単語や文法事項の小テストを行う。</p> <p>【1学期 中間試験】 5月20日～23日</p>	<p>●古典作品に親しみ、内容の面白さを捉える。 ●問題演習を通して、読解と解法の要領を学ぶ。 ●文章を読み解くための基礎知識を確認する。</p> <p>【古文】 ・動詞・形容詞・形容動詞の用法を復習する。 ・小テストを通して古語単語の語彙を増やす。</p> <p>【漢文】 ・漢文特有の文型について学ぶ。</p>
	<p>■大学入学共通テスト問題演習 第2回 古文 『住吉物語』 漢文 『蘭相如の璧を奉ずる図に題す』・『史記』 第3回 古文 『大鏡』 漢文 『莊子』・『淮南子』</p> <p>・定期的に古語単語や文法事項の小テストを行う。</p> <p>【1学期 期末試験】 7月1日～5日</p>	<p>●古典作品に親しみ、内容の面白さを捉える。 ●問題演習を通して、読解と解法の要領を学ぶ。 ●文章を読み解くための基礎知識を確認する。</p> <p>【古文】 ・助動詞・助詞の用法を復習する。 ・小テストを通して古語単語の語彙を増やす。</p> <p>【漢文】 ・漢文特有の語句について学ぶ。</p>
2 学 期	<p>■大学入学共通テスト問題演習 第4回 古文 『源氏物語』・『紫文要領』 漢文 『十八史略』・『上仁宗皇帝言事書』</p> <p>・定期的に古語単語や文法事項の小テストを行う。</p> <p>【2学期 中間試験】 10月15日～18日</p>	<p>●古典作品に親しみ、内容の面白さを捉える。 ●問題演習を通して、読解と解法の要領を学ぶ。 ●入試レベルの読解力と実践力を拡充する。</p> <p>【古文】 ・敬語表現の用法を復習する。 ・小テストを通して古語単語の語彙を増やす。</p> <p>【漢文】 ・漢文の句形を広く身につけ、読解力を高める。</p>
	<p>■大学入学共通テスト問題演習 第5回 古文 『毎月抄』 漢文 『五雜俎』 第6回 古文 『藤篋冊子』 漢文 『滄浪詩話』</p> <p>・定期的に古語単語や文法事項の小テストを行う。</p> <p>【2学期 期末試験】 12月2日～6日</p>	<p>●古典作品に親しみ、内容の面白さを捉える。 ●問題演習を通して、読解と解法の要領を学ぶ。 ●入試レベルの読解力と実践力を拡充する。</p> <p>【古文】 ・形の上で紛らわしい語を文法的に識別する。 ・小テストを通して古語単語の語彙を増やす。</p> <p>【漢文】 ・難易度の高い文章を読み解く力を習得する。</p>
3 学 期	<p>《特別編成授業》 ・生徒の希望・志向をもとに「受験古典」と「教養古典」の2科目編成でそれぞれ授業を行う。</p>	<p>《特別編成授業》 「受験古典」では一般受験の生徒の要望を考慮した読解力と設問解答力の増強を図る。 「教養古典」では普段の授業では成し得ない、伝統文化・教養としての古典作品を味わうとともに、先人のものの見方や考え方を学ぶ。</p>